

村政を問う

一般質問に5人登壇

一般質問とは

定例議会において、各議員が住民の代表として行財政全般にわたり村当局の考え方や疑問をたずねることです。単に疑問を晴し事実関係を明かにするだけでなく、現行政策の見直し、新規政策を提言する議員の重要な活動です。

高田 清一 議員

7

- 1 河川整備対策を
- 2 交通安全対策を
- 3 議場内にモニター設置を
- 4 いきいきサロン助成金の見直しを

清水 健一 議員

10

- 1 健康寿命延伸に対する考えは
- 2 環境を守る取り組みは
- 3 市民後見人養成講座の実施を

松井 保夫 議員

8

- 1 熊本地震の教訓は
- 2 変更された「子育て支援事業」の状況は
- 3 ふるさと納税の状況は
- 4 「なんでも相談室」の設置は

小野関武利 議員

11

- 1 各区の太陽光パネル発電能力等は
- 2 売電契約と単価は
- 3 間違った答弁の訂正は

南 千晴 議員

9

- 1 看護師等の配置で子どもたちに安心安全を
- 2 県立ゆうあいピック記念温水プールへ送迎バスを
- 3 図書館と中央コミュニティセンターの整備は
- 4 「しんとうちゃん」の活用を

※紙面の都合により、質問の内容を要約してあります。
会議録の詳細は、榛東村議会のホームページに掲載します。



開会前の議場にひびくオカリナ（オカリーナしんとう）の演奏

Q 村道における交差点対策を

A 危険箇所調査を行い対策を実施



高田清一 議員

河川整備対策を

問 災害に備え河川整備に関してどんな対策を講じていますか。

答 村長 各区の状況を聞いて素早く県のほうにお願いする面と、村の所有については1日でも早く対策をとります。

問 村の中の大きな河川を8本確認してみたところ、自害

沢川、午王頭川、染谷川などは倒れた竹が多く、又、他の川もかなりひどい状態です。村



整備された河川

問 どのような対策をしていますか。

答 建設課長 自然災害が懸念される一級河川は早期に県へ依頼して対応します。今回の要望箇所についても渋川土木事務所に依頼しました。

交通安全対策を

問 河川の状態を建設課で事前点検をするか、クリーン作戦時に巡回することを考えたらどうですか。

答 村長 村で計画的にできるものと、県が担当のものとあります。実際目を見て、計画的に行っていくみます。

問 ふるさと公園の信号の歩道が狭く青信号が短いため危険です。歩行者用信号に変えられませんか。

答 総務課長 歩行者分離式か青信号時間を長くする等を含めて公安委員会に要望していきます。

問 役場上の信号からアリーナ、グランド、耳飾り館方

答 村長 速度規制については警察や公安委員会と相談していきます。

問 村道の十字路口で、優先順位がわかりにくく、事故が発生しています。「この先交差点あり」「事故多発地点」などの事故防止策を講じてもらえませんか。

答 建設課長 横断中の歩行者、追突、出会い頭、右左折時の事故が発生しやすい

い場所や危険箇所の調査を行います。対策として交通安全施設、路面表示、道路反射鏡防護柵、速度制限、交通

議場内にモニター設置を

問 議場内での質疑が、当事者以外は内容が把握できません。議場内にモニターを設置するか、プロジェクターを利用するなどの検討はできませんか。

答 村長 相当費用がかかります。予算との関係を色々考えなくてはなりません。すみませんが、ここで「はい」と前向きに回答できません。

いきいきサロン助成金の見直しを

問 いきいきサロン助成金の見直しについて、現状一律6千円ですが、25人以上の区については1回5百円、30人以上は1回千円追加する考えはどうですか。また実施に際しては、申請人数や氏名は正しいかなど

答 住民生活課長 事業実績また内容を参考にして、社会福祉協議会とも協議し検討していきます。



松井保夫 議員

Q 地方創生で変更された事業の交付金は

A 4月に国の交付金を受け事業が完了

熊本地震の教訓は

問 被災当初は、飲料水の確保が非常に大変だと聞きました。本村の防災倉庫等の飲料水の備蓄は十分ですか。

答 村長 現在の水庫に1万1040ℓで、約1226人分の人口の8・4%であり十分とは言えず今後検討したいと思います。

問 被害状況を確認するための対策する際の準備は本部の地図等の準備はなされていますか。

答 建設課長 村の橋梁は151か所あり、毎年30か所ほど点検しています。点検完了後、計画に基づき修繕工事を予定しています。

問 総務課長 地図の準備はもちろん、被害場所等をプロジェクターで投影する準備を進めています。

問 橋の損壊で避難所に避難できない方がいましたが、本村の橋の点検は実施していますか。

答 建設課長 村の橋梁は151か所あり、毎年30か所ほど点検しています。点検完了後、計画に基づき修繕工事を予定しています。

問 ボランティアの方々が一番支援したいと思っている避難行動要支援者の名簿提出が本人の同意が無いという理由で拒否されました。本村はどのように対応しますか。

答 村長 事前に同意を得て、名簿の提供ができるよう努力します。

※避難行動要支援者：自ら避難することが困難な方で高齢者、障害者、乳幼児その他、特に配慮を要するの方々



点検が終了した橋梁

変更された「子育て支援事業」の状況は

問 地方創生で村長が一部を精査し、精米機等から変更した「子育て支援事業」の国からの交付金並びに事業の状況はどうなっていますか。

答 企画財政課長 変更した「子育て支援事業」は、母子健康支援事業（不妊・不育治療等）、異世代交流教室推進事業、通学路見守り事業及び防犯カメラ設置事業ですが、国からの精算払いを受け、それぞれの事業は、完了しています。

問 異世代交流教室及び通学路見守り事業は将来、邑楽町が実施しているようにボランティアでお願いする考えはありますか。

答 村長 通学路見守り事業は、シルーバーにお願いしているのが現状です。

ふるさと納税の状況は

問 平成27年度のふるさと納税の状況はどうですか。

答 産業振興課長 寄付金が約3億3千万円で、一般財源には約1億円入ったと思います。

問 素晴らしい実績だと思えます。近年では市町村の目的のためのクラウドファンディング型ふるさと納税の状況は

※クラウドファンディング型ふるさと納税：ベンチャー企業がネットを通じ、プロジェクトの意義を訴え賛同者から資金を集めること

「なんでも相談室」の設置は

問 若者の結婚相談、高齢者の買物等、村の弱者救済のため、「なんでも相談室」の設置を考えてもらいませんか。

答 村長 弱者又は、お年寄りの一人住まいの方が話し相手、がほしい時などの対応も含め、今後検討させていただきます。

Q 幼稚園や保育園に看護師等の配置を

A プロジェクトチームをつくり実施へ



南 千晴 議員

看護師等の配置で子どもたちに安心安全を

問 園への看護師等の配置は、発熱などの体調不良になった場合だけでなく、けがやその他の緊急時、食物アレルギーのアナフィラキシー症状の対応を考へても大変重要です。何より子どもたちの安心や安全につながるものですか。看護師、保健師の募集は難しいようですが、養護教諭も含めた配置を幼稚園で考えられませんか。

答 教育長 子どもたちの安全と安心を確保するため、園への看護師等や養護教諭の配置は非常に理想的です。前向きに検討したいと考えます。

問 保育園でも、国の交付金対象となる病児保育事業の実施が望まれます。しかし、たとえその条件に合わなくても、看護師等の配置を考へていただけになりますか。

答 村長 子どもも保護者も安心で

問 渋川市は、温水プールへ無料送迎バスを運行しています。同様に村で実施した場合、どのくらいの費用が必要ですか。

答 企画財政課長 まず、車両が必要で、次に、運転手の賃金、燃料代、車両の維持管理費等が必要です。渋川市の今年度の予算は、112万円

問 健康づくり、体力づくりで利用されている方のため、村でも実施していただけますか。

答 村長 プールの管理者と実施できなにか検討しました。車両の寄付を県の社会福祉協議会にお願いしています。車両があれば、渋川市と同じ



准看護師の資格を持つ保育士のいるクラス

きるような状況になるなら、村でお金を出してもよいと、教育委員会、住民生活課、健康

保険課合同で、先週プロジェクトをつくるよう指示しました。

ような費用でできると考えています。前向きに検討していきます。

県立ゆうあいピクニック記念温水プールへ送迎バスを

問 健康づくり、体力づくりで利用されている方のため、村でも実施していただけますか。

答 村長 プールの管理者と実施できなにか検討しました。車両の寄付を県の社会福祉協議会にお願いしています。車両があれば、渋川市と同じ

問 今年、村のマスケットキャラクター「しんとちゃん」が誕生しました。着ぐるみやキャラクターの使用申請方法を周知すべきではないですか。

答 総務課長 ホームページに掲載

問 「ゆるキャラグランプリ」の出場は考へていただけますか。

答 総務課長 村のさまざまな魅力や特性を村内外に効果的に発信するため、「ゆるキャラグランプリ」をはじめ、幅広い分野での活用を図っていきます。

図書館と中央コミュニティセンターの整備は

問 現在の進捗状況はどうなっていますか。

答 村長 土地の問題だけでなく、図書館や学習スペース、子どもからお年寄りまで集えるようなペースの要望等があります。それらを委員会と詰めて、なるべく早く整備したいと思っています。

問 今後どのように進めていくのですか。

答 教育委員会事務局長 本年3月に基本設計が完了したところです。

「しんとちゃん」の活用を

問 今年、村のマスケットキャラクター「しんとちゃん」が誕生しました。着ぐるみやキャラクターの使用申請方法を周知すべきではないですか。

答 総務課長 ホームページに掲載

問 「ゆるキャラグランプリ」の出場は考へていただけますか。

答 総務課長 村のさまざまな魅力や特性を村内外に効果的に発信するため、「ゆるキャラグランプリ」をはじめ、幅広い分野での活用を図っていきます。



清水健一
議員

Q 健康寿命延伸の取り組みは A 健康づくり事業を実施している

健康寿命延伸に対する考えは

問 健康寿命延伸の取り組みは、何をしていますか。

答 健康保険課長
健康寿命の延伸と生活の質の向上を目指す村として、健康づくり計画に基づき、疾病の早期発見、早期治療にとどまることなく、日常生活をより健康的に改善するために健康づくり事業を実施しています。介護予防教室、エアロビクス教室、歩け歩け大会などの運動教室や医師や歯

科医師、保健師、栄養士、歯科衛生士などによる講演会や予防教室、料理講習会などを行っています。

問 各教室の参加者を増やす取り組みはどのようにしていますか。

答 健康保険課長
回覧や広報等で各教室の周知や、検診後の結果により、必要な方に個別通知を出しています。

環境を守る取り組みは

問 環境を守る取り組みとして、どのようなことをしていますか。

答 住民生活課長
省エネ関連事業として、太陽光発電装置に対しての補助を行っております。これは装置の設置者に対して補助金を交付することにより、環境への負担

の少ない社会の構築及び地球温暖化防止に寄与することを目的としています。

問 環境を守る取り組みとして、節電効果の高いLED家庭用照明の購入助成制度を、実施すべきではないですか。

答 住民生活課長
前橋市と桐生市



月曜はつらつ教室

がLED照明機器を含めた省エネ設備の設置に対して補助金を交付しています。本村としては、新たな省エネ設備について、調査研究を行い、事業等の必要性について検討していきたいと考えています。

市民後見人養成講座の実施を

問 他の市町村の市民後見人の取り組みは、どうなっていますか。

答 健康保険課長
県内の市民後見人制度の取り組み状況ですが、高崎市、館林市、玉村町の3市町村が養成を実施し、47名の方が市民後見人として登録されています。成年後見人としては、現在まで8件受け付けています。

問 他を、推進すべきではないですか。

答 健康保険課長
榛東村は、まだ市民後見人制度の推進に関して具体的な取り組みの計画はありません。しかし、認知症高齢者やひとり暮らしの高齢者の増加に伴い、ご本人の後見人となる親族が見当たらないケースも今後増加することは考えられます。まずは先進地の取り組み状況や情報収集しながら研究していくとともに、住民に後見人制度についてまず理解していただくための取り組みを実施していきます。

問 この制度は認知症、知的障害、精神障害など、判断に不安のある人が住みなれた地域で自分らしく暮らし続けること事を支援する制度です。こ

Q 間違った答弁の対応は

A 間違いを訂正し陳謝



小野関武利 議員

各区の太陽光パネル 発電能力等は

問 各区のパネルの発電能力はどうなっていますか。

答 総務課長 26年度は、8区10区14区15区16区17区18区19区の各8枚で1・96kW。9・12区は12枚で2・94kWです。27年度は、1区2区3区5区6区7区13区21区の各9枚で1・98kW。4区20区は14枚で3・08kWです。

問 月の発電量に差がありましたか。

答 総務課長 28年4月分ですが、18〜31kWhとまちまちで

問 26年度施工平均は25・9kWh。27年度分は27・1kWhでした。13区は既設のものと分離不可能なため数値がありません。

答 パネルのメーカーは何ですか。

答 総務課長 26年度施工はシャープで、27年度は長州産業です。

問 20年後の経年劣化を聞かせてください。

答 総務課長 メーカーの発表しませんが、パネルの経年劣化

はメーカーによる差がなく、シャープ・長州ともに単結晶の10年後は公称最大出力の81%、25年後は72%です。両メーカー共に5年間の劣化率は3・2〜3・9%です。

売電契約と単価は

問 売電契約は村と東電が結ぶもので、施工業者が代わったとしても売電契約は成立すると思いますか。

答 村長 27年工事の施工業者が東電へ申請に行ったところ、前施工業者でなければだめというところで、その取り消しをしたりでやっと27年度が完了しました。27年度分まで26年度中に許認可をとるということは間違いです。財務規則もあるいは公平性からも違っていると結論づけました。



26年度設置の太陽光パネル

問 売電単価を伺います。

答 村長 26年度1kWh当たり37円で、27年度は33円です。

間違った答弁の訂正は

問 4月22日発行の議会だよりに、議事録に書いていない文言が追加されています。間違った答弁を訂正したのはいつの時点でその対応を職員に指示しましたか。

答 村長 3月2日の前総務課長の答弁が、間違っていたことに気付きました。議会だよりに間違ったものをそのまま出すことは住民を悩ませるということになります。

問 議事録にないことを議会答弁したように装うことはあってはならないことです。3月議会で前総務課長が単結晶を乗せているのに、安い多結晶をやったという答弁の真相を伺います。

答 村長 前総務課長に話を聞いて、委員会などに報告させてもらいます。

問 村でも訂正のための手立てを講じてもらえますか。

答 村長 前総務課長に話を聞き、どういった対応が良いか議長などと相談させてもらいます。

問 住民に誤解を解く手立てを考えていますか。

答 村長 提案理由の説明の時に前総務課長の答弁を訂正し陳謝させてもらいます。

問 20年後の経年劣化を聞かせてください。

答 総務課長 メーカーの発表しませんが、パネルの経年劣化